

令和2年度事業報告書・決算書及び令和3年度事業計画・予算書

- 目次 -

〔 〕 会員（令和3年3月31日現在）

1. 会員

〔 〕 運営に関する事項

1. 役員会の開催

〔 〕 事業に関する事項

1. エルダリーハウス 2030 プロジェクト記者発表
2. 部会

〔 〕 決算報告（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

1. 事業活動収支明細書
2. 貸借対照表
3. 事業活動収支予算対比

〔 〕 令和3年度計画（案）

1. 役員人事
2. 事業活動計画
3. 事業活動収支予算

〔 〕 会員

1. 会員（令和3年3月31日現在 33社）

1	株式会社タムラプランニングアンドオペレーティング	18	甲信鋼業株式会社
2	パラマウントベッド株式会社	19	株式会社モリトー
3	武蔵小杉駅前法律事務所	20	株式会社ジェー・シー・アイ
4	CSねっと企画合同会社	21	似顔絵セラピー・村岡ケンイチ
5	ケイエスクオリティー株式会社	22	フクシマガリレイ株式会社
6	エヌ・ライフ・プランニング	23	イーシームズ株式会社
7	株式会社トゴール研究所	24	株式会社SPI あ・える倶楽部
8	株式会社エクシング	25	株式会社イリア
9	積水ホームテクノ株式会社	26	有限会社稲田恵子オフィス
10	株式会社メディア・ケアプラス	27	医療法人社団高輪会
11	富士テレコム株式会社	28	株式会社T・Y・P
12	株式会社丸八真綿	29	株式会社サードプラネット
13	株式会社土井輝子研究所	30	株式会社現代計画研究所
14	株式会社B-CRUISE	31	ニッタン株式会社
15	株式会社マルハチ村松	32	株式会社ピコテック
16	ディメンシア・フロント株式会社	33	株式会社スリーフォレスト
17	酒井医療株式会社		

・入会：株式会社スリーフォレスト（令和2年9月1日付）

・退会：株式会社ケアコム（令和2年6月30日付）

エレクトー株式会社（令和3年3月31日付）

〔 〕 運営に関する事項

1. 役員会の開催

高支協の運営等協議の場として毎月1回役員会を開催。

- ・ 4月度 新型コロナ感染症の影響により中止
- ・ 5月度 令和2年5月29日(金) 16時～17時
- ・ 6月度 令和2年6月17日(水) 16時～17時
- ・ 7月度 令和2年7月8日(水) 16時～16時30分
- ・ 8月度 令和2年8月19日(水) 16時40分～18時30分
- ・ 9月度 令和2年9月16日(水) 15時30分～17時20分
- ・ 10月度 令和2年10月14日(水) 15時45分～16時40分
- ・ 11月度 令和2年11月11日(水) 15時35分～16時20分
- ・ 12月度 令和2年12月9日(水) 15時40分～17時25分
- ・ 1月度 令和3年1月13日(水) 13時30分～14時45分
- ・ 2月度 令和3年2月10日(水) 15時35分～17時05分
- ・ 3月度 令和3年3月10日(水) 15時30分～17時30分予定

〔 〕 事業に関する事項

1. エルダリーハウス 2030 プロジェクト記者発表

令和2年7月15日(水) ちよだプラットフォームスクエア(東京都千代田区)

参加者社 不動産流通研究所 1名

住宅新報 1名

日本医療企画 1名

高齢者支援事業者協議会(役員、部会長、分科会リーダー等) 14名

2. 部会

(1) 事業部会

1) 基本活動方針: エルダリーハウス 2030 プロジェクトを核とした活動明確化

2) 部会活動内容: 認知・啓発にむけて

- ・ 高支協の活動が一目でわかる紹介ツール(ポスター作成)
- ・ シニアビジネスマーケット誌への掲載

啓発活動企画

- ・ ウェビナー開催企画
- ・ 日本ノーリフト協会コラボ(合同イベント)企画

3) 成果: <実施>

高支協ポスター企画・作成・配布

シニアビジネスマーケット誌への広報記事掲載

CareTEX 東京セミナー

<未実施>

ウェビナー開催

- ・テーマ選定・開催方法に時間を有し、開催できず。

集大成として CareTEX 東京セミナー実施

日本ノーリフト協会コラボ企画

- ・コロナ禍もあり企画推進できず。

- 4) 問題点: 啓発機会が少なく、認知拡大が進んでいない
会員間連携活動が少なかった

- 5) 課題: 会員連携強化により活動を活発化させ、認知啓発を推進する

(2) 情報部会

- 1) 基本活動方針: 高支協事業の意志決定および報告制に必要な知識を得る活動を行う
会員相互の連絡を活発化させ、高支協内部のつながりを強める活動を行う
実践、実現のための業界連携、およびほかの研究会との交流を深め、生活者啓発、普及推進の検討活動を行う

- 2) 部会開催: 令和2年 8月7日 第1回情報部会(web会議)開催
令和2年 9月4日 第2回情報部会(web会議)開催
令和2年 10月2日 第3回情報部会(web会議)開催
令和2年 11月6日 第4回情報部会(web会議)開催
令和2年 12月4日 第5回情報部会(web会議)開催
令和3年 1月8日 第6回情報部会(web会議)開催
令和3年 2月5日 第7回情報部会(web会議)開催
令和2年 3月5日 第8回情報部会(web会議)開催

- 3) 成果: 「2020年10月9日_情報部会配信_会員各位」メール配信
「2020年11月12日_情報部会配信_会員各位」メール配信
「2020年12月10日_情報部会配信_会員各位」メール配信
「2021年1月19日_情報部会配信_会員各位」メール配信
「2021年2月15日_情報部会配信_会員各位」メール配信

「2021年3月12日_情報部会配信_会員各位」メール配信

- 4) 問題点： with コロナの活動として、情報発信、情報共有方法の検討
関係省庁との情報連携
- 5) 課題： 情報収集方法と展開方法を確立
高齢者住宅にとっての有益な企業をどのようにして高支協へ、迎え
入れられるか
高齢者住宅にとっての有益な企業にどのようにして高支協を知って
もらえるか

(3) 広報部会

1) 基本活動方針：

今後の新型コロナウイルスへの対応を鑑み、オンライン役員会・委員会開催の検討を行い、役員会、各部会との連絡会の欠席者を少なくして、当協議会の充実した運営が図れるようにしていく。

エルダリーハウス 2030 プロジェクト報告書発行。6月500冊納品。

ホームページ内容の充実。

- ・事業部会が開催するセミナー、雑誌等紙面による情報発信、シニアビジネスマーケットや各媒体との接触、他団体と共同イベント開催、バリアフリーなどのブース出展などの内容を広報部会でホームページから紹介していく。
- ・当協議会の分科会を紹介し、そこから外部の各企業からの関心を持っていただくよう内容をホームページに盛り込む。そのために事業部会との連携を強化する。
- ・ホームページ上で会員企業の紹介をするなど、当協議会に加入したことで会員企業のブランディングが図れるメリットを提供することで、会員企業の当協議会への積極的な関与を高めていく。

2) 部会開催：

令和2年7月20日(月) 14:00-15:00 ホームページ会議

令和2年8月12日(水) 14:00-15:30

令和2年9月4日(金) 14:00-15:00

令和2年10月2日(金) 14:00-15:00

令和2年11月6日(金) 14:00-15:00

令和2年12月4日(金) 14:00-15:00

令和3年1月8日(金) 14:00-15:00

令和3年2月5日(金) 14:00-15:00

令和3年3月5日(金) 14:00-15:00

3) 成 果 :

令和2年4月~5月報告書校正作業(広報部会メンバー)

令和2年7月15日開催 プレス発表会 書類作成

令和2年~3年 ホームページ更新

事務局の協力でz o o mを使い後半はオンライン役員会を開催することができた。

4) 問題点 :

新型コロナウイルス蔓延の状況が続き、バリアフリー展などでの当協議会のアピールをする機会が極端に少なかった。

事業部会、情報部会とも連携を行い、企画を立て実施。その上で、ホームページで紹介することであったが、実施するまでに至らなかった。

5) 課 題 :

新型コロナウイルスによって変化した社会・環境は2021年度も続くと予測される。この状況下で、会員各社が高齢者住宅支援事業者協議会の活動に積極的に関わられるような「魅力ある活動」を行うにはどうすべきかを考える必要がある。そのためには、各部会で企画を提出役員会でそれについて協議するという方法だけでなく、会員各社が意見を交換できるような体制とシステムを考えるべきではないだろうか。

会員各社が高齢者住宅支援事業者協議会に何を期待するかを、この機会に再度聞き取ることも一つの方法ではないか。そこから、出てきた課題を役員会で協議し、その上で協議会としての方針を改めて打ち出すことを提案していきたい。

その上で、広報部会としての役割を果たしていきたい。

〔 〕 令和2年度決算報告

1. 事業活動収支明細書

(自)令和2年4月1日～(至)令和3年3月31日

(単位:円)

勘定科目		内訳	金額		
事業 活動 の 部	収 入	会費収入 34社@24,000	816,000		
		講演収入(3/17 CareTEX 東京)	36,000		
	収入合計			852,000	
	支 出	事業活動支出		256,270	
		エルダリーハウス 2020 プロジェクト	132,570		
		会議費(ちよだプラットフォームスクエ ア・CareTEX 東京打ち合わせな ど)	123,700		
					79,782
		事務費支出	11,551		
		事務費(名刺・レンタルサーバー費) 通信費(郵便・ポスター送付宅配) 広告宣伝費(サマリー・ポスター)	37,700 30,531		
	支出合計			336,052	
収支差額			515,948		
活動 外	営業外収入(受取利息)		8		
	営業外支出(雑損失)		0		
	事業活動外収支差額		0		
当期収支差額			515,956		
繰 越 差 額	前期繰越活動収支差額	290,807			
	当期末繰越活動収支差額	515,956			
	次期繰越活動収支差額		806,763		

2. 令和2年度 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	内 訳	金 額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	1,262,863	
前払費用（令和3年度役員会及び総会用会議室費）	23,900	
流動資産の部		1,286,763
資産の部		1,286,763
II 負債の部		
1 流動負債		
前受金（令和3年度会費）	480,000	
流動負債合計		480,000
負債の部		480,000
III 正味財産の部	806,763	
1 正味財産		
正味財産合計		806,763
負債及び正味財産の部		1,286,763

令和3年3月31日

高齢者住宅支援事業者協議会

会長 菊地 通晴

事務局長 田村 明孝

会計監査の結果、適正に処理されていたことを証します。

会計監査 大菅 力



3.〔参考値〕事業活動収支予実対比

(自)令和2年4月1日～(至)令和3年3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算 a	実績 b .	増減 * b-a
事業 収入	会費収入	816,000	816,000	
	講演収入	0	36,000	
収入合計		816,000	852,000	36,000
事業 支出 の 部	事業活動支出			
	「エルダリーハウス 2030」報告書			
	印刷・発表会	260,000	132,570	
	バリアフリー展出展	200,000	0	
	セミナー開催	200,000	0	
	事務費支出	140,000		
	事務費		11,551	
	通信費		37,700	
	広告宣伝費		30,531	
	会議費		123,700	
その他	16,000			
事業活動・事務費支出合計		816,000	336,052	479,948
事業活動・事務費収支差額		36,000	515,948	479,948

増 = 無印、減 = 表示

〔 〕令和3年度計画

1. 令和3年度 役員人事

- 会 長 菊地 通晴 (株式会社丸八真綿 事業部長)
副 会 長 成瀬 毅 (エヌ・ライフ・プランニング 代表)
篠塚 恭一 (株式会社SPI あ・える倶楽部 代表取締役)
監 査 役 大菅 力 (株式会社B-CRUISE 代表取締役)
事 務 局 長 田村 明孝 (株式会社タムラプランニング&オペレーティング 代表取締役)

2. 令和3年度 事業活動計画

(1) 事業計画

1. 定例会の開催(年4回)

幹事持ち回りで、ゲスト(講師)を呼び勉強会を開催。
講師選定は幹事一任とし、その後懇親会(情報交換)。

2. 委員会設置

部会制を廃止し、会長指名で委員会を複数設置
モデルルーム開設委員会(仮)
バリアフリー展委員会(仮)

3. ホームページ活性化

広報機能、ホームページ運営を外部委託

(2) 役員会計画

1. 役員会開催

- 4月度 令和3年4月14日(水) 15時30分~17時30分
5月度 令和3年5月12日(水) 14時30分~15時00分
6月度 令和3年6月9日(水) 15時30分~17時30分
7月度 令和3年7月14日(水) 15時30分~17時30分
8月度 令和3年8月4日(水) 15時30分~17時30分
9月度 令和3年9月8日(水) 15時30分~17時30分
10月度 令和3年10月13日(水) 15時30分~17時30分
11月度 令和3年11月10日(水) 15時30分~17時30分
12月度 令和3年12月8日(水) 15時30分~17時30分
1月度 令和4年1月12日(水) 15時30分~17時30分
2月度 令和4年2月9日(水) 15時30分~17時30分
3月度 令和4年3月9日(水) 15時30分~17時30分

3. 事業活動収支予算

(自)令和3年4月1日～(至)令和4年3月31日

(単位:円)

勘定科目		内訳	金額	
事業 業 収 支	収 入	会費収入 33社@24,000	792,000	
		繰越金	800,763	
		収入合計	1,592,763	
	支 出	事業活動支出		600,000
		定例会開催(4回)	200,000	
		委員会活動費		
		モデルルーム開設委員会(仮)	200,000	
		バリアフリー展委員会(仮)	200,000	
		事務費支出		400,000
		事務費	20,000	
		通信費	40,000	
		広告宣伝費	160,000	
会議費		130,000		
その他	50,000			
支出合計		1,000,000		
収支差額			592,763	
次期繰越			592,763	